

エイドケアカレッジ 福祉用具専門相談員講習課程

教 科 名	内 容
1 福祉用具と福祉用具専門相談員の役割 (2 時間)	
(1)福祉用具の役割 (講義 1 時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉用具の定義と種類 ・福祉用具の役割 ・福祉用具の利用場面
(2)福祉用具専門相談員の役割と職業倫理 (講義 1 時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度における福祉用具専門相談員の位置付けと役割 ・福祉用具専門相談員の仕事内容 ・職業倫理
2 介護保険制度等に関する基礎知識 (4 時間)	
(1)介護保険制度等の考え方と仕組み (講義 2 時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度等の目的と仕組み ・地域包括ケアの考え方
(2)介護サービスにおける視点 (講義 2 時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・人権と尊厳の保持 ・ケアマネジメントの考え方
3 高齢者と介護・医療に関する基礎知識 (16 時間)	
(1)からだところの理解 (講義 6 時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・加齢に伴う心身機能の変化の特徴 ・認知症の理解と対応
(2)リハビリテーション (講義 2 時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・リハビリテーションの基礎知識 ・リハビリテーションにおける福祉用具の役割
(3)高齢者の日常生活の理解 (講義 2 時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の日常生活について ・基本的動作や日常生活動作 (ADL) の考え方
(4)介護技術 (講義 4 時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活動作(ADL)における基本的な介護技術
(5)住環境と住宅改修 (講義 2 時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の住まい ・住環境の整備 ・介護保険制度における住宅改修
4 個別の福祉用具に関する知識・技術 (16 時間)	
(1)福祉用具の特徴 (講義 8 時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉用具の種類、機能及び構造 ・基本的動作と日常の生活場面に応じた福祉用具の特徴
(2)福祉用具の活用 (演習 8 時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・各福祉用具の選定・適合技術 ・高齢者の状態像に応じた福祉用具の利用方法
5 福祉用具に係るサービスの仕組みと利用の支援に関する知識 (7 時間)	
(1)福祉用具の供給の仕組み (講義 2 時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉用具の供給の流れ ・福祉用具の整備方法
(2)福祉用具貸与計画等の意義と活用 (講義 5 時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉用具による支援の手順の考え方 ・福祉用具貸与計画等の意義と目的 ・福祉用具貸与計画等の記載内容 ・福祉用具貸与計画等の活用方法 ・モニタリングの意義と方法
6 福祉用具の利用の支援に関する総合演習 (5 時間)	
福祉用具による支援の手順と福祉用具貸与計画等の作成 (演習 5 時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・事例演習 事例に基づくアセスメント、利用目標の選定、福祉用具の選定及び福祉用具貸与計画等の作成等
合 計	50 時間

上記に追加して、人権学習 1.5 時間（福岡県指定による）と修了試験 1 時間（厚労省指定）があります。実質 52.5 時間となります。